

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

はい・どちらともいえない・いいえ・該当事例がない

実施日: 2024年 3月 25日

	はい	どちらともいえない	いいえ	該当事例がない	改善点・工夫しているなど
環境整備・体制整備					
1 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	100%				・毎日の利用者の人数により活動内容を考えている。
2 職員の配置数は適切であるか	100%				・常時3名以上の指導員を配置している。
3 事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%				・教室内には段差はありませんがトイレスペースがせまい。
業務内容					
4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%				
5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	75%	25%			・前回のアンケートを踏まえ、会報の発行を行っている。
6 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%				・HPに載せている。
7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	20%	20%	60%		・今後、検討していく。
8 職員の資質の向上をおこなうために研修の機会を確保しているか	100%				・月1回以上の勉強会を実施している。
適切な支援の提供					
9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%				・3ヶ月に一度のアセスメントを行っている。また、アセスメント前には職員全員でモニタリングしている。
10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%				・ハッピーテラス独自のアセスメントツールを活用している。
11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	80%	20%			・メイン講師が中心となり毎日の利用者に合わせてプログラムを立案している。
12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%				・週毎にテーマが変わり内容も毎日変えている。
13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	60%	20%		20%	・休日には課外活動などを行い、日頃の訓練の成果を確認している。
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%				・お金の計算や時計の読み取りなど個別で対応できるものには対応している。
15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	40%			・その日に出動していないスタッフも共有出来るように ノートをつけている。
16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	100%				
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%				・毎日、スタッフ全員で記録している。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%				・保護者様との面談前に必ず行っている。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	100%				・行っている。
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%				・原則、児童発達支援管理責任者が参加している。
21 学校との情報共有(年間計画、行事予定等の交換、下校時刻の確認など)、連絡調整(送迎時対応、トラブル発生連絡)を適切に行っているか	20%	20%	60%		・学校との直接のやりとりではなく保護者様からスケジュールなど頂いている。
22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				100%	・該当事例がないが、状況により適宜対応する。
23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		60%	40%		・保護者の意向などでやりとりはないが希望があれば対応していく。
24 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、これまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	20%			80%	・該当事例がないが、状況により適宜対応する。
25 児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			100%		・受けていない。機会があれば積極的に参加したい。
26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			100%		・現在は機会がない。今後、児童館の利用などで機会を作るよう検討する。
27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	80%	20%			・月に1度参加している。
28 日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%				・お迎え時に様子を説明している。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか		100%			・事業所内には保護者様にペアレントトレーニングの資料を設置しているが積極的な声掛けはしていない。
保護者への説明責任等					
30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%				・契約時に細かく説明している。
31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%				・面談や電話など相談があれば随時受け付けている。
32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	40%	40%	20%		・保護者同士での情報交換が出来る場など今後検討したい。
33 子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%				・苦情受付者、苦情解決責任者を設置して対応している。
34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%		20%		・月に一度、ハッピーテラス通信を発行している。
35 個人情報に十分注意しているか	100%				・本社研修なども行い、個人情報についての意識を高めている。
36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%				
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		60%	40%		・現在、該当事例がないが教室イベントなどに招待できるか等を検討する。
非常時等の対応					
38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	100%				・マニュアルはあるが周知が弱い。勉強会などを行い周知を広めていく。利用者向けには教室に掲示し対応していく。
39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%				・半年に一度、一週間を通しての避難訓練集荷を設けている。会報でも告知している。
40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	100%				・1年に1度以上の研修会を行っている。
41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%				・契約時に保護者説明をしている。
42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	60%	20%	20%		・利用者のアレルギー一覧を作り職員で共有している。医師の指示書があればそれに従う。
43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%				・作成している。作成件数を増やし気付きに繋げていきたい。